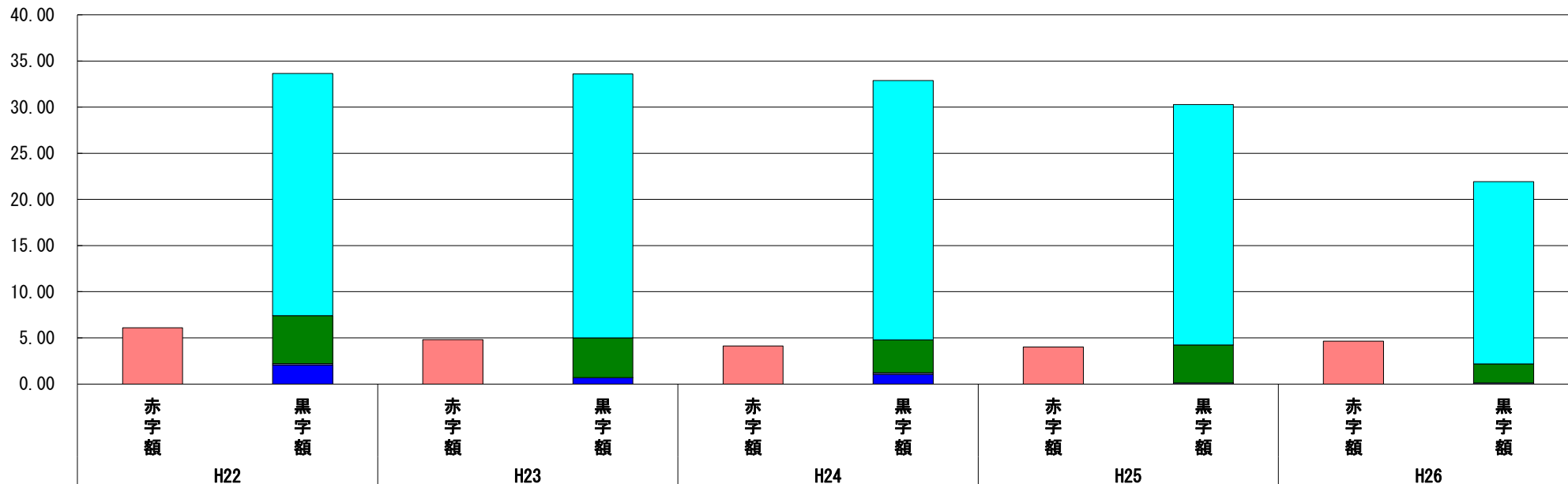


## (6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成26年度

福岡県大任町

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

会計	年度				
	H22	H23	H24	H25	H26
国民健康保険事業	▲ 6.11	▲ 4.80	▲ 4.13	▲ 4.02	▲ 4.64
一般会計	26.23	28.60	28.10	26.03	19.77
水道事業会計	5.21	4.30	3.56	4.11	2.05
後期高齢者医療事業	0.15	0.03	0.14	0.13	0.12
その他会計（赤字）	-	-	-	-	-
その他会計（黒字）	2.06	0.67	1.07	-	-

### 分析欄

国民健康保険事業においては、例年大幅な赤字が問題となっており、財政状況が非常に厳しい状況にある。主な要因としては、高齢化と特定疾病などで医療費が増加する中、長引く不況や会社倒産等により、保険税の徴収額が低下してきている。

今後も継続して、多重多受診者の対する保健指導を行い、医療費の増加を防ぐとともに、保険税の見直しを行い、徴収担当とも協力して徴収率向上に努める。

一般会計においても、町税や住宅家賃など自主財源の確保に努め、歳出経費の削減はもとより、基金積立などを行い、今後も現在の水準維持を図る。

※平成27年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。